

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2003-288341(P2003-288341A)

【公開日】平成15年10月10日(2003.10.10)

【出願番号】特願2002-92059(P2002-92059)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/30

【F I】

G 06 F 17/30 110 C
 G 06 F 17/30 180 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月23日(2005.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信を行なう端末をグループとして記憶するグループ記憶手段を備え、通信回線を介して通信を行なう複数の端末のうちの特定端末が出力する検索要求を他端末で行なうための情報検索システムであつて、

前記特定端末は、

前記グループに属する前記他端末に検索要求を出力する要求手段と、

前記他端末から送信される検索結果を受信する受信手段とを備え、

前記他端末は、

前記特定端末から出力される前記検索要求に相当する情報を端末内で検索する検索手段と、

前記検索手段における検索結果を前記特定端末に送信する送信手段と、

前記特定端末から出力された前記検索要求を、前記グループに属する他端末に転送する転送手段とを備え、

前記他端末の転送手段は、前記特定端末から出力された前記検索要求を前記グループ内の他端末に転送し、

前記他端末の送信手段は、前記検索要求に応じて検索された前記検索結果を、前記転送の経緯に関わらず前記特定端末に直接送信する、情報検索システム。

【請求項2】

前記グループ記憶手段は前記グループに属する端末ごとに備えられる、請求項1に記載の情報検索システム。

【請求項3】

前記グループ記憶手段に記憶される端末は、通信履歴にある端末である、請求項1または2に記載の情報検索システム。

【請求項4】

前記通信履歴は、前記端末間での電子メールの通信履歴であり、

前記グループの情報は、電子メールに含まれる端末のネットワークアドレスを含む、請求項3に記載の情報検索システム。

【請求項5】

前記情報は、コンテンツの内容を示す情報と、コンテンツの蓄積場所を示す情報との、

少なくとも一方を含む、請求項 1 に記載の情報検索システム。

【請求項 6】

前記要求手段は、前記検索要求を出力すると共に、前記他端末の前記転送手段における前記検索要求の転送を制限し、

前記制限は、前記他端末の前記転送手段において前記検索要求が転送される際に更新される、請求項 1 に記載の情報検索システム。

【請求項 7】

通信回線を介して通信を行なう通信手段と、

情報を記憶する第 1 の記憶手段と、

通信先の装置のグループの情報を記憶する第 2 の記憶手段と、

前記グループに属する装置に情報の検索を要求する要求手段と、

前記情報の検索を要求されると、前記第 1 の記憶手段を検索し、検索結果を送信する検索送信手段と、

前記グループに属する装置から受信する前記検索結果を蓄積する蓄積手段とを備える情報検索装置であって、

前記要求手段は、前記グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第 1 の要求情報を送信し、

前記蓄積手段は、前記第 1 の要求情報に対するレスポンスを含む前記検索結果を蓄積し、

前記検索送信手段は、前記第 1 の要求情報を受信すると、前記第 1 の記憶手段に前記特定の情報が存在するか否かを検索して検索結果を前記第 1 の要求情報の送信先に送信し、

前記要求手段は、前記第 1 の要求情報を受信すると、前記グループに属する装置に、前記特定の情報の存在を確認する第 2 の要求情報を送信する、情報検索装置。

【請求項 8】

前記第 2 の記憶手段に記憶される端末は通信履歴にある端末である、請求項 7 に記載の情報検索装置。

【請求項 9】

前記電子メールの通信履歴に含まれる送信アドレスおよび受信アドレスと、前記電子メールの通信履歴に基づいて自動的に分類されたアドレスとの少なくとも一方を基準として、前記グループを決定する第 1 のグループ決定手段をさらに備える、請求項 7 に記載の情報検索装置。

【請求項 10】

送受信した電子メールの本文に含まれる情報と、送受信した電子メールのヘッダに含まれる情報との、少なくとも一方の情報を解析して前記グループを決定する第 2 のグループ決定手段をさらに備える、請求項 7 に記載の情報検索装置。

【請求項 11】

前記蓄積手段に蓄積される前記検索結果を表示する表示手段と、

前記検索結果を送信した装置の情報と、前記検索結果に含まれる前記特定の情報の数と、前記検索結果に含まれる前記特定の情報の日時情報と、前記検索結果に含まれる前記特定の情報の存在の有無の情報との少なくとも 1 つに基づいて、前記表示手段に出力する情報を制限する表示出力制限手段とをさらに備える、請求項 7 ~ 10 のいずれかに記載の情報検索装置。

【請求項 12】

通信を行なう端末をグループとして記憶するグループ記憶手段を備え、通信回線を介して通信を行なう複数の端末のうちの特定端末が出力する検索要求を他端末で行なうための情報検索方法であって、

前記特定端末において、前記グループに属する他端末に検索要求を出力する要求ステップと、

前記他端末において、前記特定端末から出力された前記検索要求に相当する情報を端末内で検索する検索し、検索結果を前記特定端末に送信する送信ステップと、

前記他端末において、前記特定端末から出力された前記検索要求を前記グループに属する他端末に転送する転送ステップと、

前記特定端末において、前記他端末から送信された前記検索結果を受信する受信ステップとを備える、情報検索方法。

【請求項 1 3】

情報を格納する第1の格納ステップと、

通信先の装置のグループの情報を格納する第2の格納ステップと、

前記グループに属する装置に情報の検索を要求する要求ステップと、

前記情報の検索を要求されると、前記第1の可能ステップで格納された情報を検索し、検索結果を送信する検索送信ステップと、

前記グループに属する装置から受信する前記検索結果を蓄積する蓄積ステップとをコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記要求ステップにおいて、前記グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第1の要求情報を送信させ、

前記蓄積ステップにおいて、前記第1の要求情報に対するレスポンスを含む前記検索結果を蓄積させ、

前記検索送信ステップにおいて、前記第1の要求情報を受信すると、前記第1の格納ステップで格納された情報の中に、前記特定の情報が存在するか否かを検索して検索結果を前記第1の要求情報の送信先に送信させ、

前記要求ステップにおいて、前記第1の要求情報を受信すると、前記グループに属する装置に、前記特定の情報の存在を確認する第2の要求情報を送信させる、情報検索プログラム。

【請求項 1 4】

請求項13に記載の情報検索プログラムを記録した、コンピュータ読取可能な記録媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明のある局面に従うと、情報検索システムは、通信を行なう端末をグループとして記憶するグループ記憶手段を備え、通信回線を介して通信を行なう複数の端末のうちの特定端末が出力する検索要求を他端末で行なうための情報検索システムであって、上記特定端末は、グループに属する他端末に検索要求を出力する要求手段と、他端末から送信される検索結果を受信する受信手段とを備え、上記他端末は、特定端末から出力される検索要求に相当する情報を端末内で検索する検索手段と、検索手段における検索結果を特定端末に送信する送信手段と、特定端末から出力された検索要求を、グループに属するさらに他端末に転送する転送手段とを備え、他端末の転送手段は、特定端末から出力された検索要求をグループ内のさらに他端末に転送し、他端末の送信手段は、検索要求に応じて検索された検索結果を、転送の経緯に関わらず特定端末に直接送信する。

また、グループ記憶手段はグループに属する端末ごとに備えられることが望ましい。

さらに、グループ記憶手段に記憶される端末は、通信履歴にある端末であることが望ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0016】**

また、上述の要求手段は、検索要求を出力すると共に、他端末の転送手段における検索要求の転送を制限し、さらに、この制限は、他端末の前記転送手段において検索要求が転送される際に更新されることが望ましい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0018】**

本発明の他の局面に従うと、情報検索装置は、通信回線を介して通信を行なう通信手段と、情報を記憶する第1の記憶手段と、通信先の装置のグループの情報を記憶する第2の記憶手段と、グループに属する装置に情報の検索を要求する要求手段と、情報の検索を要求されると、第1の記憶手段を検索し、検索結果を送信する検索送信手段と、グループに属する装置から受信する検索結果を蓄積する蓄積手段とを備える情報検索装置であって、要求手段は、グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第1の要求情報を送信し、蓄積手段は、第1の要求情報に対するレスポンスを含む検索結果を蓄積し、検索送信手段は、第1の要求情報を受信すると、第1の記憶手段に特定の情報が存在するか否かを検索して検索結果を第1の要求情報の送信先に送信し、要求手段は、第1の要求情報を受信すると、グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第2の要求情報を送信する。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0019】**

また、第2の記憶手段に記憶される端末は通信履歴にある端末であることが望ましい。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正7】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】**【手続補正8】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0025】**

また、本発明のさらに他の局面に従うと、情報検索方法は、通信を行なう端末をグループとして記憶するグループ記憶手段を備え、通信回線を介して通信を行なう複数の端末のうちの特定端末が出力する検索要求を他端末で行なうための情報検索方法であって、特定

端末において、グループに属する他端末に検索要求を出力する要求ステップと、他端末において、特定端末から出力された検索要求に相当する情報を端末内で検索する検索し、検索結果を特定端末に送信する送信ステップと、他端末において、特定端末から出力された検索要求をグループに属するさらに他端末に転送する転送ステップと、特定端末において、他端末から送信された検索結果を受信する受信ステップとを備える。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

また、本発明のさらに他の局面に従うと、情報検索プログラムは、情報を格納する第1の格納ステップと、通信先の装置のグループの情報を格納する第2の格納ステップと、グループに属する装置に情報の検索を要求する要求ステップと、情報の検索を要求されると、第1の可能ステップで格納された情報を検索し、検索結果を送信する検索送信ステップと、グループに属する装置から受信する検索結果を蓄積する蓄積ステップとをコンピュータに実行させるプログラムであって、要求ステップにおいて、グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第1の要求情報を送信させ、蓄積ステップにおいて、第1の要求情報に対するレスポンスを含む検索結果を蓄積させ、検索送信ステップにおいて、第1の要求情報を受信すると、第1の格納ステップで格納された情報の中に、特定の情報が存在するか否かを検索して検索結果を第1の要求情報の送信先に送信させ、要求ステップにおいて、第1の要求情報を受信すると、グループに属する装置に、特定の情報の存在を確認する第2の要求情報を送信させる。

【手続補正10】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図6】

```
Return-Path: thsr@dhfgdh.ne.jp
Received: from hwtserco.jp (hwtserco.jp [222.2.22.22])
    by gerggd.ne.jp (8.9.3/3.7Wp12) with SMTP id IAA18702
    for <sdghdfg@sagddfne.jp>; Mon, 21 Jan 2002 13:40:53 +0900 (JST)
Message-ID: 252aseresfg23@argesar.ne.jp
From: "Taro" Taro@tserg.co.jp
To: "Hanako" Hana@sehtdf.ne.jp
Subject: =?iso-2022-jp?B?GyRCJUYIOSVIGyhC?=
Date: Mon, 21 Jan 2002 13:40:51 +0900
Mime-Version: 1.0
Content-Type: text/plain; charset="iso-2022-jp;" format=flowed
Content-Transfer-Encoding: 7bit
X-Priority: 3
X-MSMail-Priority: Normal
X-Mailer: Mailer AAA
X-MimeOLE: Produced By BBB
X-Originating-IP: [111111111111]
X-OriginalArrivalTime: 21 Jan 2002 04:40:51.0372      (UTC)
FILETIME=[CDDACEC0:01C1A235]
X-UIDL: $V"!6g>"!(<L"!R?t!!
```